

生物科学・学会連合第1回連絡会議記録

日 時： 1998年5月8日（金）14時～15時30分

場 所： 学士会分館（文京区本郷）

出席者： 丸山工作（日本動物学会） 廣川信隆（日本細胞生物学会）
福田裕穂（日本植物学会） 渡辺 昭（日本植物生理学会）
小宮義璋（日本神経化学会） 加藤泰治（日本神経化学会）
小幡邦彦（日本神経科学学会） 中澤 淳（日本生化学会）
松本忠夫（日本生態学会） 川戸 佳（日本生物物理学会）
守 隆夫（日本動物学会） 岡田益吉（日本発生生物学会）
丹羽修身（日本分子生物学会） 徳久剛史（日本免疫学会）
欠 席： 石和貞男（日本遺伝学会） （順不同）

配布資料： 1. 国家公務員試験「生物」合格者採用に関する要望書（案）
2. 生物科学・学会連合の運営に関する申し合わせ事項（案）
3. 第1回連絡会議出席者名簿

記録要旨：

[経過ならびに連合の問題]

- ・1997年8月に生物科学系4学会（動物学会、植物学会、生化学会、分子生物学会）で基礎生物学の振興を主目的に話し合いが行われ、その結果、生物科学・学会連合（以下、連合）を組織して、当面、生物系出身学生の公務員採用枠拡大を関係省庁に働きかけ、また関連9学会（遺伝学会、細胞生物学会、植物生理学会、神経化学会、神経科学学会、生態学会、生物物理学会、発生生物学会、免疫学会）に連合への参画を呼び掛け、本日の会合に至った。
- ・13学会以外に農学や医学の分野、あるいは小規模学会をどの範囲まで呼び掛けるかについて、日本学術会議生物科学研究連絡委員会や他の学会連合との関係を含め話し合われ、日本解剖学会、日本生理学会へは参画をお願いすることにした。

[運営に関する申し合わせ事項について]

- ・連合の意見公表の際は、意見ごとに賛同する学会の連名によること、趣旨に賛同する学会は会員の紹介があれば通知により入会できること、退会は届け出制によることなど、連合は緩やかな連携とする。連合の事務局は互選による会員学会に置き、実際の事務は日本学会事務センターに委ねることとした。また連合の設立日を1998年5月8日とした。
- ・以上の話し合いの結果をもとに運営に関する申し合わせ事項（案）を改訂し再配布することとなった。

（以上）